

新型コロナウイルス感染症

海津市 非常事態宣言

令和 3 年 8 月 2 5 日

海津市新型コロナウイルス感染症対策本部

○ 現 状

岐阜県内では、8月中旬以降、新型コロナウイルス感染症の「感染爆発」といえる事態となり、新規感染者数が急増しています。海津市においても、8月21日には、一日の感染者数が初めて二桁に達するなど、感染急拡大の真っ只中にあります。

本市の直近1週間（8/18～24）における人口10万人当たりの新規感染者数は、114.9人に達しており、ステージ4の基準（25人）を大幅に上回っています。

また、西濃圏域の病床使用率は50%を超えており、医療体制のひっ迫が懸念されるとともに、宿泊療養施設の不足により、自宅療養が始まるなど、県の療養体制も変更を余儀なくされています。

こうした感染爆発とその影響を踏まえ、本市は、独自の「非常事態宣言」を発出し、県と連携して、以下の対策に集中的に取り組みます。

○ 期 間

令和 3 年 8 月 2 7 日（金）～ 9 月 1 2 日（日）

● 対 策

1. 市民全員で危機感を共有

(1) まずは、一人ひとりの基本的な感染防止対策でストップコロナ！
(マスク着用、手指消毒、三密の徹底回避、体調不良の時は行動ストップ)

(2) 特に、市民みんなで「子どもたち」を感染から守ろう！

子どもたちへの感染が広がっています！

子どもの家庭内感染を防ぎましょう！

～ 12歳未満の子どもたちは、ワクチン接種を受けることができません ～

※ 円滑で速やかなワクチン接種を推進

(3) 職場で、家族で、みんなの生命（いのち）は、みんなを守ろう！

- ・ 職場や教室、家、車内では、ひんぱんに「換気」をしよう！
- ・ 職場では、「お互いの健康をチェック」しよう！
- ・ 友人や同僚、親戚との「会食」は、中止・延期しよう！

2. 感染を抑えるための人流抑制

(1) 施設の休館

- ・ 市有施設、市内の県有施設について、原則休館（利用停止）
（体育施設、文化施設、温浴施設（海津温泉、水晶の湯）、さぼろ遊学館等の全ての施設）

(2) イベントの中止または延期

- ・ 市、県が主催するイベント等は、原則として中止または延期
- ・ 民間のイベント等についても、中止または延期を呼び掛け

(3) 飲食店、遊戯施設等への時短要請

- ・ 飲食店、遊戯施設等に対して、営業時間の短縮（午後 8 時まで）を要請（酒類、カラオケ設備提供の終日自粛を要請）

(4) 感染リスクのある行動を徹底抑制

- ・ 県境をまたぐ不要不急の移動を自粛
- ・ 旅行、レジャー、不要不急の出張などの原則中止または延期

(5) オンライン授業等の実施

- ・ 小中学校では、給食なし・オンライン授業の実施
※ 状況により「分散登校日」を設定

(6) こども園・留守家庭児童教室・子育て支援センターの原則休止

- ・ 利用者の保護者に対して、利用自粛を要請